

事例 16 財団設立 30 周年を記念した育樹ボランティア

(関東森林管理局 静岡森林管理署)



- ・ 静岡県富士宮市栗倉 富士山国有林
- ・ (左) 記念式典の様子 (令和5(2023)年7月)
- ・ (右) 参加者による枝打ち作業の様子 (令和5(2023)年7月)

静岡森林管理署は公益財団法人ニッセイ緑の財団と法人の森林契約を締結し、「ニッセイ富士の森」として森林づくり活動を行うフィールドを提供しています。

ニッセイ緑の財団は平成5(1993)年7月に設立され、これまでに全国各地の国有林において法人の森林契約を締結し、植樹・育樹活動を行っています。

令和5(2023)年7月には、設立30周年を記念して、30年前(1993年)に第1回植樹記念式典を行った「ニッセイ富士の森」で育樹ボランティアを実施しました。

当日は、日本生命保険相互会社の代表取締役社長をはじめとしたニッセイの森友の会の関係者や森林組合職員等、総勢150名が参加し、ヒノキの枝打ち作業やニホンジカによる剥皮被害を防止する作業を行いました。